

② ネットいじめは許されない行為です

ダメ!

ネットいじめは匿名（自分の名前をかくして知らせないこと）で行われることが多く、自分が捕まったり罰せられたりする心配がないと思って、内容がどんどん過激になりがちです。

しかし、実はケータイやパソコンから情報を送れば、サーバーという装置に記録が残り、警察が捜査すればネットいじめの加害者はわかります。

ぜったいダメ!

たとえ、あなたが軽い気持ちで人の悪口やいやがらせを書き込んだとしても、刑法では、「脅迫罪」「名誉毀損罪」「侮辱罪」などの罪に問われることがあるのです。



ネット利用は自己責任です

- ◆ ボタンを押すのは「だれ」ですか？
クリックするのは「だれ」ですか？
それは他のだれでもない「あなた」です。
- ◆ ケータイやスマホを使っておこるトラブルは基本的には自分の責任です。
また、未成年の場合は保護者の責任も問われます。
- ◆ だからこそ、自分勝手に利用するのではなく、保護者に管理してもらうことが必要なのです。

③ トラブルにあわないために



トラブルにあわないために、つぎのようなことをおうちのひととしっかり話しあいましょう。

1

ケータイ・スマートフォン(またはパソコン)は本当に必要ですか？

- ケータイの学校への持ち込みは原則禁止です。
- 利用することによって、どんな危険性があるかおうちのひとと考えましょう。
- ケータイ依存症になると、体調を崩したり、学校に行けなくなるケースもあります。



2

ケータイ・スマートフォン(またはパソコン)を利用するなら

- ケータイの場合、必要な機能だけ使うことも考えましょう。
(たとえば通話だけ、メールは特定のあて先だけなど)
- 法律により、事業者は、18歳未満の子どもがケータイやスマートフォンでインターネットを利用する場合には、フィルタリング(有害なサイトにアクセスできなくするサービス)を提供することが義務づけられています。フィルタリングを必ず利用しましょう。
- 家庭でしっかりと話しあってルールづくりをしましょう。



ルールの例

- ▶ 利用は午後〇時までと決める
- ▶ 使用時間は〇時間と決める
- ▶ 寝るときはケータイ・スマホを居間(リビング)に置く
- ▶ 食事中や勉強中にはケータイ・スマホを利用しない など

<参考> 一般財団法人インターネット協会 (IAJapan) <http://www.iajapan.org/>
「インターネットを利用する方のルール&マナー集(こども版)」他

3つの約束!

- ① そのまま 放っておかない
- ② 絶対にひとりで かかえこまない
- ③ かならず大人に 相談する

ネットいじめは、放っておくとどんどんエスカレートしていきます。
ネットいじめは、攻撃されていることがあなたにしかわからないのです。
ネットいじめは、自分だけでは解決できないことがたいへん多いのです。

② ネットいじめは許されない行為です



ネットいじめは匿名（自分の名前をかくして知らせないこと）で行われることが多く、自分が捕まったり罰せられたりする心配がないと思って、内容がどんどん過激になりがちです。

しかし、実はケータイやパソコンから情報を送れば、サーバーという装置に記録が残り、警察が捜査すればネットいじめの加害者はわかります。



たとえ、あなたが軽い気持ちで人の悪口やいやがらせを書き込んだとしても、刑法では、「脅迫罪」「名誉毀損罪」「侮辱罪」などの罪に問われることがあるのです。



ネット利用は自己責任です

- ◆ ボタンを押すのは「だれ」ですか？
クリックするのは「だれ」ですか？
それは他のだれでもない「あなた」です。
- ◆ ケータイやスマホを使っておこるトラブルは基本的には自分の責任です。
また、未成年の場合は保護者の責任も問われます。
- ◆ だからこそ、自分勝手に利用するのではなく、保護者に管理してもらうことが必要なのです。

③ トラブルにあわないために



トラブルにあわないために、つぎのようなことをおうちのひととしっかり話しあいましょう。



1 ケータイ・スマートフォン(またはパソコン)は本当に必要ですか？

- ケータイの学校への持ち込みは原則禁止です。
- 利用することによって、どんな危険性があるかおうちのひとと考えましょう。
- ケータイ依存症になると、体調を崩したり、学校に行けなくなるケースもあります。



2 ケータイ・スマートフォン(またはパソコン)を利用するなら

- ケータイの場合、必要な機能だけ使うことも考えましょう。
(たとえば通話だけ、メールは特定のあて先だけなど)
- 法律により、事業者は、18歳未満の子どもがケータイやスマートフォンでインターネットを利用する場合には、フィルタリング(有害なサイトにアクセスできなくするサービス)を提供することが義務づけられています。フィルタリングを必ず利用しましょう。
- 家庭でしっかりと話しあってルールづくりをしましょう。



- ルールの例**
- ▶ 利用は午後〇時までと決める
 - ▶ 使用時間は〇時間と決める
 - ▶ 寝るときはケータイ・スマホを居間(リビング)に置く
 - ▶ 食事中や勉強中にはケータイ・スマホを利用しない など

<参考> 一般財団法人インターネット協会 (IAJapan) <http://www.iajapan.org/>
「インターネットを利用する方のルール&マナー集(こども版)」他

3つの約束!

- ① そのまま 放っておかない
- ② 絶対にひとりで かかえこまない
- ③ かならず大人に 相談する

ネットいじめは、放っておくとどんどんエスカレートしていきます。
ネットいじめは、攻撃されていることがあなたにしかわからないのです。
ネットいじめは、自分だけでは解決できないことがたいへん多いのです。